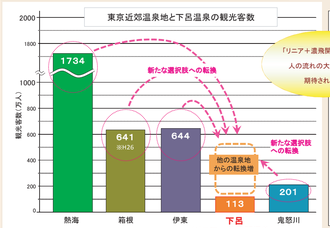
# 事　業　効　果

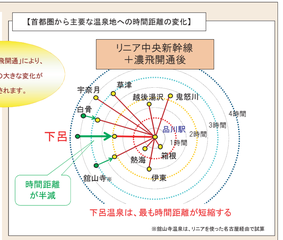
## 【首都圏との時間距離を短縮し、観光交流を支援】




| 東京からの時間 | 40分 | 1時間10分 | 1時間10分 | 1時間50分 | 2時間20分 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | リニア開業前 3時間40分 | |

※　観光客数は、箱根は外は平成27年度。
※　所要時間は7時に品川駅を出発した場合。
※　濃飛の中津川～下呂間は、旅行速度60km/hで算定。

（観光客数出典）
平成27年度岐阜県観光客入込数・宿泊数推定調査結果（観光客数：岐阜県）、平成27年度伊東温泉観光振興協議会報告書（伊東市）
平成27年箱根海岸の観光（観光客数：神奈川県）、平成27年入込客数統計（箱根町）、平成27年度草津町入込客統計調査（草津町）




リニア中央新幹線は、首都圏との時間距離を大幅に変え、岐阜県内陸部に劇的な変化をもたらします。

その中で、『濃飛横断自動車道』は、「郡上おどり」の郡上市、「下呂温泉」の下呂市、「東濃地歌舞伎」の中津川市といった全国有数の観光資源を持つ沿線地域の回遊性を向上させるとともに、中央自動車道や東海北陸自動車道などの高規格幹線道路と一体となって、岐阜県の産業経済活動を支え、大きなストック効果をもたらす重要な道路となります。

中津川市を含む東濃地域周辺では、訪日外国人からも評価の高い「地歌舞伎と芝居小屋」を活用した誘客促進に取り組んでいます。

中津川工区が整備されると、訪日外国人にも分かりやすい高速ネットワークでエリアが結ばれるため、更なる観光交流が期待されます。

- 岐阜県では地歌舞伎（地芝居・素人歌舞伎）が盛んで、現在２７の保存会が存在します。そのうち東濃地域には半数の１５の保存会があり、その会による「東濃歌舞伎保存会」が組成され、芝居小屋にて公演しています。
- 岐阜県では東濃地歌舞伎を「岐阜の宝もの」に認定、海外でのプロモーションにおいても好評を博しています。

## 【円滑な交通の支援】

現道にあたる国道257号は、中津川市街地を通過しているため、通勤時間帯を中心に慢性的な渋滞が発生しています。

中津川工区は、この市街地を回避するよう計画しており、通過交通が市街地を回避するだけでなく、既存交通の市街地流入を分散させる効果も期待されます。

（現状の渋滞状況）

地点A（青木交差点付近）

地点A（青木交差点付近）

地点B（中津川IC付近）

地点B（中津川IC付近）

**清流の国ぎふ憲章**
～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

**知**　清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます
**創**　ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます
**伝**　清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

【お問い合わせ先】


岐阜県　恵那土木事務所　道路建設課
住　所：〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067-71 恵那総合庁舎３階
電　話：０５７３－２６－１１１１（内線２３４）
ＦＡＸ：０５７３－２６－０４１７
E-Mail：c26008@pref.gifu.lg.jp
岐阜県ＨＰ：http://www.pref.gifu.lg.jp/

2017. 3

清流の国ぎふ

# 濃飛横断自動車道

のうひおうだんじどうしゃどう

## 自動車道

## 中津川工区

岐阜県 恵那土木事務所

下呂市
下呂温泉

郡上市
郡上おどり

白川村
茶摘み

中津川市
地歌舞伎

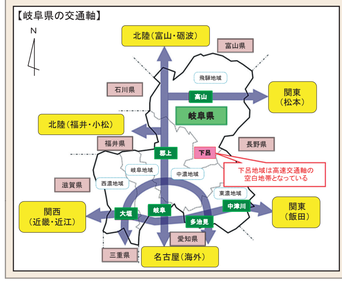
岐阜県は7つの県に隣接し、その地形は、乗鞍岳等の3千m級の山々から、木曽川・揖斐川・長良川に囲まれる海抜0mまで、起伏に富んだ地形で構成されております。

古くから、関東・関西を結ぶ交通の要衝の地となっておりますが、岐阜県の交通軸は、山や川といったその地形的条件から、制約を受けた形で構成されており、県内の道路網は決して充足したものではありません。

その結果、下呂地域周辺は、高速交通軸の大きな空白域となっております。

このような背景から、岐阜県では、その空白域に高規格幹線道路を補完する地域高規格道路※「濃飛横断自動車道」を計画しました。

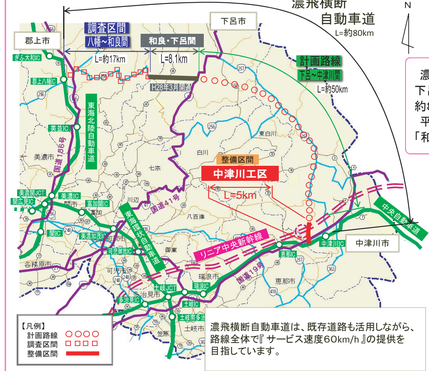
【岐阜県の交通軸】




※「地域高規格道路」とは
一般国道・主要地方道の中でネットワーク上、規格を高く整備することにより、高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携を図ることが出来る道路です。
その整備手法は、自動車専用道路や、交差点立体、自転車歩行者分離などを活用して、地域の実情に応じた路線全体における高速度サービスを提供します。

【岐阜県の地域高規格道路】

【濃飛横断自動車道 全体図】




濃飛横断自動車道は、既存道路も活用しながら、路線全体で『サービス速度60km/h』の確保を目指しています。

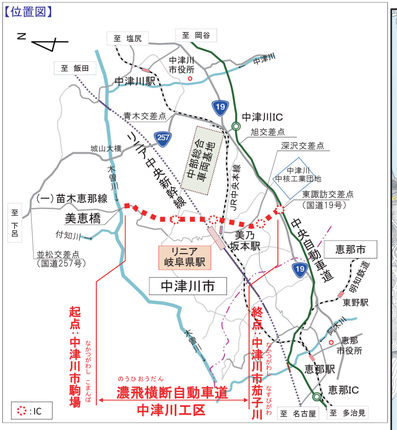
濃飛横断自動車道は、郡上地域から下呂地域を経由し、東濃地域へ至る約80kmの地域高規格道路です。

平成28年3月には、その一部区間の「和良・下呂間」が開通しています。

# 中津川工区の概要

※ 本図面は、平成26年3月19、21日の説明会で使用した図面に一部加筆しております。
標記内容を見やすくするため、大きさを変えております。このため、図面の表示にある「縮尺2500分の1」ではありません。

## 【位置図】

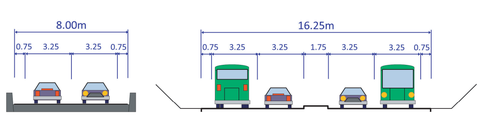



## 【中津川工区の諸元】

計 画 区 間：中津川市駒場字西山（本曽川・美恵橋南側） ～ 中津川市茄子川字中垣外（国道19号・中央道接続）

計 画 延 長：約5km
規格(設計速度)：第3種第2級(60km/h)
道 路 幅 員：8.0～16.25m
車 線 数：2車線(概ね、駅より北側：約3km)
4車線(概ね、駅より南側：約2km)
計画交通量：約7，800～13，500台／日

## 【標準横断図】




※ 上記標準横断以外に、ランプ構造によって複数車線となる箇所があります。

## 事業計画平面図

S=1：2500 ※

濃飛横断自動車道
中津川工区 L=5km

起点 中津川市駒場
終点 中津川市茄子川

※1 JR東海 中央新幹線(東京都・名古屋市間)環境影響評価準備書(平成25年9月)を参照して記載
※2 中津川市文化スポーツ部文化振興課関係へ 個々 埋蔵文化財の範囲については
おおよその範囲を示しているものであり、明確な範囲を示しているものではありません。
※3 中津川シデコブシの会との現地踏査により把握した概ねの範囲を図示したもの

岐阜県恵那土木事務所
中津川市基盤整備部計画課
2014.3

## 【中津川工区のルート計画における基本方針】

リニア岐阜県駅開通の広域道路網は、東西方向は中央自動車道や国道19号が整備されていますが、南北方向については十分な道路ネットワークが整備されていない状況となっています。
そのため、濃飛横断自動車道により南北方向の広域的なアクセス軸を形成し、速達性・定時性を確保するとともに、地域内の交通が輻輳することを防ぎます。

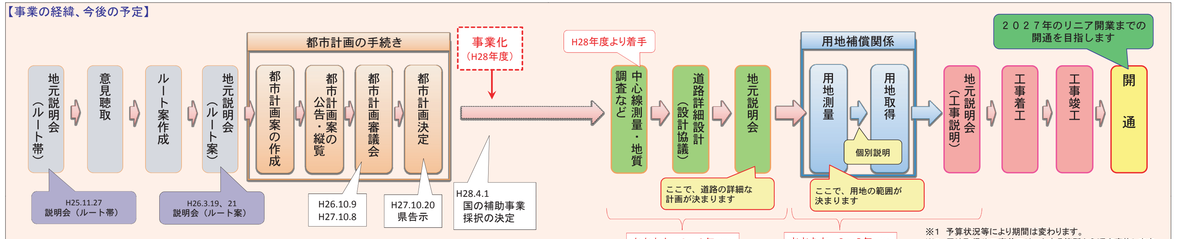
## 【中津川工区のルート選定における考え方】

①リニア岐阜県駅へのアクセス及び景観を考慮し、地形的制約の中で駅東側のできるだけ駅に近接したルートとすること。
②リニア岐阜県駅への広域的なアクセスを考慮し、南側は中央自動車道及び国道19号に接続すること。
③ 2027（平成39）年のリニア開業までの限られた期間の中で、一定の効果が発揮できるよう、北側は木曽川（県道苗木恵那線 美恵橋）の手前までを整備すること。
④ 地域内の遺跡・史跡や天然記念物等を考慮すること。

## 【地域特有の環境への対応について】

上記基本方針・考え方に基づき、中津川工区は地形条件、遺跡・史跡や学校・住宅密集地などの地域条件、希少植物（ハナノキ・シデコブシ）などの自然条件、道路構造に関する技術的条件などを総合的に勘案して設定しています。
なお本計画は、『環境影響評価法』や『岐阜県環境影響評価条例』に基づく環境影響評価を行う対象事業ではありませんが、ハナノキ・シデコブシといった当地域特有の植物自生地近傍を通過することを考慮し、今後の詳細設計の段階では必要な環境調査を実施し、専門家の意見を伺いながら、道路による自然環境・住環境への影響を極力小さくするよう進めてまいります。

## 【事業の経緯、今後の予定】




※1 予算状況等により期間は変わります。
※2 用地取得や工事着工は、出来る箇所から順次実施します。
※3 環境調査は、継続的に実施します。